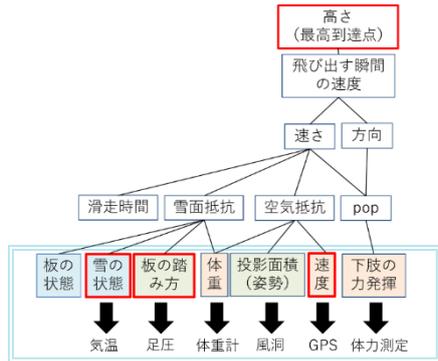


競技力向上のための測定と課題の検討

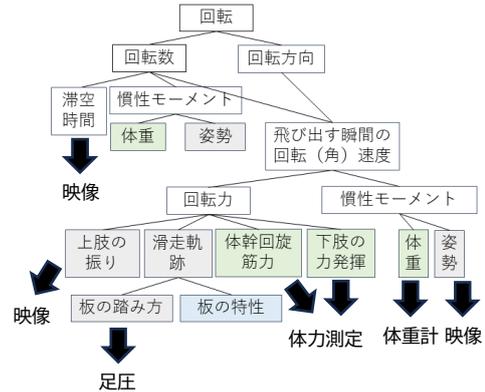
パフォーマンス構造モデルに基づく科学的サポート

JISSでは、科学的サポートを行う際、競技パフォーマンスを構成するさまざまな要素同士のつながりをモデル化したパフォーマンス構造モデルを活用しています。良い競技パフォーマンスを生むための因子や要素間の関係について検討することができます。

「高さ(≒飛距離)」における課題の検討



「回転」における課題の検討



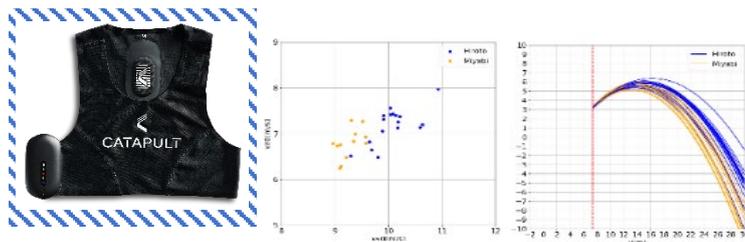
「測ること」ができる要素を測定してデータ化し、課題となる要素を検討します。

実際に測定し、自分のデータを見てみよう！

雪上やバグジャンプ場

JISSなどの測定施設

GPS 速度 → 高さ、飛距離(推定)



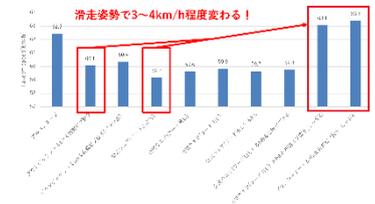
風洞 投影面積(姿勢)



足圧 板の踏み方



試技映像 滞空時間



体力測定 下肢の力発揮

体力測定 体幹回旋筋力